

# 事業実績シート

## 1 事業の概要

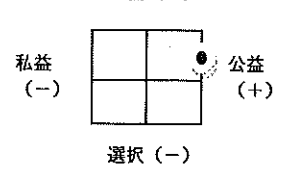
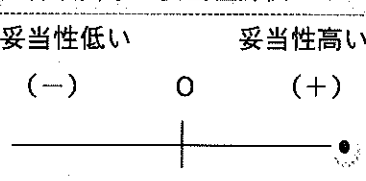
協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	第38回時津町町民ロードレース大会			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	時津町	教育委員会社会教育課	和泉	095-882-9598
事業期間	開始年	昭和54年(38年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                      ]			
実施期間	(開始日)平成28年11月20日                      (完了日)平成28年11月20日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	九州交通警備保障		渡邊	095-882-0009
	(委託内容)会場駐車場の交通誘導警備を委託している			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	小学生から成人までの町民		生涯スポーツの推進、町民の健康・体力づくりの推進を図るとともに、走ること、歩くことを通して仲間との親睦やふれあいを図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	主催：時津町教育委員会・時津町体育協会 日時：平成28年11月20日 場所：とぎつ海と緑の運動公園 対象：小学生から成人までの町民、町内事業所勤務者、町内学校への通学者 種目：①ロードレースの部 小中学生は学年毎、成人は年代毎に0.8～3kmまでのそれぞれに応じた距離を走り、1位から6位までを表彰する ②ウォーキングの部 運動公園を起点に中山ダムを周回して戻ってくる7.2kmの距離を歩く ③グループ対抗ミニ駅伝 5人1組で1人1kmを走る。1位～3位は男女別に表彰、これと別にユーモア賞・ハッスル賞・敢闘賞を参加したチームの中から表彰する			
	事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 当初、招待駅伝を行っていたが、昭和50年代に町民の健康・体力づくりとして、体育協会主体でロードレース大会をはじめた。その後、町教育委員会が主体で町体育協会との共催の大会となっていた。		
(経緯・現状) 当初、体育協会が主体の大会であったが、次第に町教育委員会主体の大会となり、ミニ駅伝・ウォーキングの種目が加わり、現在の形態になった。				

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		1,174,985	1,245,992	1,334,879				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			667,439				
	一般財源	1,174,985	1,245,992	667,440				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	大会参加者数	中学生は、学校行事なので 全員参加、小学生は6割、 成人1%の参加が目標	人	目標	2,200	2,200	2,200
					実績	2,182	2,145	2,201
				目標達成率 (%)	99.18%	97.5%	100%	
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い (ー)      妥当性高い (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 40年近く続いている大会であり、この大会を一つの目標にしている子どもや大人もいることや町民の健康・体力づくりに寄与する事業であることから廃止・休止は難しい。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		目標参加人数を達成することができた。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)
	実施予定 期 日	町民ロードレース大会として開催しているが、参加者のほとんどが子どもであり、大人の参加者が少なく、大人の参加者を増やしていく働きかけが必要。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		教育委員会及び体育協会の主催であり、既に町内の各種団体に競技役員として参加していただいております。これ以上、ボランティアを増やすのは難しい。体育協会単独主催が可能であれば、町が主催から離れ民間委託という形態になる余地はあるかもしれないが協会の負担が増し、実施は難しい。
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		町主催の大会であり、大会参加費を徴収することは、公益的観点からなじまない。体育協会単独主催等であれば、参加費徴収はあり得る。	

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	40年近く続いている大会であり、この大会を一つの目標にしている子どもや大人もいることや町民の健康・体力づくりに寄与する事業であることから、継続していくことが望ましい。				